

社会福祉法人緑仙会 財務報告

貸借対照表

(単位:円)

令和7年3月31日現在

勘定科目	金額	勘定科目	金額
資産の部		負債の部	
流动資産	31,785,665	流动負債	25,714,465
固定資産	48,001,551	固定負債	15,511,576
基本財産	30,000,000	負債の部の合計	41,226,041
その他の固定資産	18,001,551		
		純資産の部	
		基本金	30,000,000
		国庫補助金等特別積立金	564,000
		その他の積立金	200,136
		次期繰越活動増減差額	7,797,039
		純資産の部合計	38,561,175
資産の部合計	79,787,216	負債及び純資産の部合計	79,787,216

資金収支計算書

(自)令和6年4月1日 (至)令和7年3月31日

勘定科目	予算	決算	差異
事業による収支			
事業活動収入計 ①	234,556,000	224,889,416	9,666,584
事業活動支出計 ②	231,279,000	221,388,446	9,890,554
事業活動資金収支差額 ③(①-②)	3,277,000	3,500,970	△ 223,970
施設による収支			
施設整備等収入計 ④	0	0	0
施設整備等支出計 ⑤	1,555,000	1,551,616	3,384
施設整備等資金収支差額 ⑥(④-⑤)	△ 1,555,000	△ 1,551,616	△ 3,384
その他の収支			
その他の活動収入計 ⑦	0	108,320	△ 108,320
その他の活動支出計 ⑧	1,157,000	1,083,324	73,676
その他の活動資金収支差額 ⑨(⑦-⑧)	△ 1,157,000	△ 975,004	△ 181,996
予備費支出 ⑩	100,000	0	100,000
当期資金収支差額合計 ⑪(③+⑥+⑨-⑩)	465,000	974,350	△ 509,350
前期末支払資金残高 ⑫	17,928,984	17,928,984	0
当期末支払資金残高 (⑪+⑫)	18,393,984	18,903,334	△ 509,350

事業活動計算書

(自)令和6年4月1日 (至)令和7年3月31日

勘定科目	本年度決算	前年度決算	増減
活動増減差額			
サービス活動収益計 ①	222,728,374	207,452,801	15,275,573
サービス活動費用計 ②	225,038,063	220,067,679	4,970,384
サービス活動増減差額 ③(①-②)	△ 2,309,689	△ 12,614,878	10,305,189
増減差額の外			
サービス活動外収益計 ④	2,197,472	11,356,803	△ 9,159,331
サービス活動外費用計 ⑤	0	0	0
サービス活動外増減差額 ⑥(④-⑤)	2,197,472	11,356,803	△ 9,159,331
経常増減差額 ⑦(③+⑥)	△ 112,217	△ 1,258,075	1,145,858
特別の部			
特別収益計 ⑧	0	0	0
特別費用計 ⑨	0	0	0
特別増減差額 ⑩(⑧-⑨)	0	0	0
当期活動増減差額 ⑪(⑦+⑩)	△ 112,217	△ 1,258,075	1,145,858
増減差額の部			
前期繰越活動増減差額 ⑫	7,909,256	8,809,731	△ 900,475
当期末繰越活動増減差額 ⑬(⑪+⑫)	7,797,039	7,551,656	245,383
基本金取崩額 ⑭	0	0	0
その他の積立金取崩額 ⑮	0	357,615	△ 357,615
その他の積立金積立額 ⑯	0	15	△ 15
次期繰越活動増減差額 ⑰(⑬+⑭+⑮-⑯)	7,797,039	7,909,256	△ 112,217

事業所のサービス内容や日々の様子をホームページやブログで紹介しています。

ぜひチェックしてみてください！



ホームページ



ブログ

～実習生を受け入れています～

社会福祉法人緑仙会では、実習生を積極的に受け入れ、福祉人材の育成に努めています。

職員所持資格：精神保健福祉士 社会福祉士 作業療法士

受入実習：精神保健福祉援助実習、教員免許のための介護等体験、看護学生に対する臨地実習（令和6年度実績）

No19

発行 令和7年7月

会報

緑仙会

編集・発行

社会福祉法人 緑仙会

宮城県仙台市泉区七北田
字大沢鳥谷ヶ沢8-11

TEL 022-377-3761

FAX 022-377-3762

社会福祉法人緑仙会 経営理念

利用者一人ひとりの尊厳と権利を守りながら、その主体性及び自己決定を尊重した支援を行い、すべての人々が安心して暮らせる地域社会の実現を目指します。

就任のご挨拶

このたび、社会福祉法人緑仙会の理事長に就任いたしました。微力ではございますが、障害福祉の向上のために誠心誠意尽力してまいる所存でございますので、よろしくお願い申し上げます。私たち法人は、地域共生社会の実現を目指し、利用者一人ひとりの尊厳と権利を守りながら、その主体性及び自己決定を尊重した支援を行い、すべての人が安心して暮らせる地域社会づくりに貢献してまいります。

今後とも、役職員一丸となって、利用者の皆さんのが住み慣れた地域で安全に安心して暮らしていくよう、関係するすべての方々と連携協力しながら様々な取り組みを進めてまいります。

前理事長同様に、引き続き関係機関の皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げまして、就任にあたっての挨拶とさせていただきます。

理事長 清水 義明



退任のご挨拶

このたび任期満了に伴いまして、理事長の職を退任いたしました。

微力ではありましたが、理事長としての職責を全うできましたのは、皆さまのご支援の賜物と厚く御礼申し上げます。

在任中は、少子高齢化の進展や人口減少社会の進行、新型コロナウィルス感染症の感染拡大、物価高騰などの複合的要因により厳しい法人運営を強いられましたが、社会情勢やニーズの変化を踏まえ、可能な限り利用者の皆さんのが想いに寄り添った支援に努めてまいりました。

皆様方のこれまでのご協力、ご支援に衷心より感謝を申し上げまして、退任にあたっての挨拶とさせていただきます。

前理事長 早坂 明



令和6年度活動報告

～就労移行支援事業所・就労継続支援B型事業所 パルいづみ～

パルいづみでは、就職を希望されている方や自立した生活を目指す方が、目標を達成できるよう、一人ひとりに合わせた支援をしています。

就労移行支援事業では、働くために必要な知識の習得や模擬面接等の訓練を行うとともに、職場見学や職場体験実習を実施してきました。職場実習を経て就職が決定した方が長く働き続けられるようアフターフォローを継続して行っています。

就労継続支援B型事業では、昨年度に引き続き障害者優先調達推進法を活用した下請作業の受注の他、関わりのある企業にも営業を実施し、新たな作業を受注することができました。自主製品の作製・販売では、七夕すとらっぷの新規販売先の開拓を行い、売上実績を伸ばすことができ、昨年度の工賃実績を上回る成果を上げることができました。また、レクリエーション活動として12月には（公財）音楽の力による復興センター・東北様のご協力のもとクリスマスコンサートを開催し、普段にはない近い距離での生演奏を鑑賞することができ、楽しい時間を過ごすことができました。

令和7年度も、一人ひとりの利用者の目標達成に向け、個々の状況や希望を把握し、それぞれの状況に合わせたきめ細やかなサービス提供に努めることにより、引き続き就労支援や定着支援と工賃向上に取り組んでいきます。



七夕すとらっぷ



クリスマスコンサート



職場での作業の様子

～就労継続支援B型事業所 パル三居沢～

パル三居沢では、利用者一人ひとりの社会参加の場として魅力ある事業所を目指し個別支援計画の見直しを丁寧に行っています。

昨年度は、新しい仲間も増え、延べ利用者数も増加しました。その結果、事業所内受託作業の受注数も増加し、職員・利用者一丸となって作業に取り組むことができました。

また、自然素材を使用した自主製品の開発に取り組み、販売会への出店や委託販売先の確保を行いました。今年度も区役所などで販売いたしますので、是非お手に取ってご覧いただければと思います。

毎月利用者が楽しみにしているレクリエーションもバージョンアップ！昨年度は初めて『夏祭り』を行いました。屋台をイメージし、焼きそばやフランクフルト、枝豆やスイカなどメニューも豊富で利用者からも大好評でした。宮城大学の「娘すずめ。」をお招きし、すずめ踊りを披露していただいたレクリエーションも反響が大きかったです。今年度も、利用者はもちろん職員もワクワクするようなレクリエーションを企画したいと思います。

令和7年度は職員も利用者もお互いの「イイね👍」と思うところをたくさん見つけ、発信し合える環境づくりに励んでいきたいと思います。



レクリエーション
『夏祭り』



自主製品
『フォトフレーム』『まつデコ』

～自立訓練（生活訓練）・宿泊型自立訓練・短期入所事業所 ウインディ広瀬川～

ウインディ広瀬川では、生活リズム作り、お薬や金銭の管理、身の回りの整頓、外出の練習など地域での生活に向けて利用者の方が希望する訓練を実施しています。

プログラムでは、生活スキルに役立つ講座、ちぎり絵などの創作活動、スポーツ等の体力づくり、対人スキル向上のための対話やレクリエーションなど様々な内容に取り組んでいます。生活スキルに役立つ講座では、洗濯、掃除、収納、お金の使い方、余暇の過ごし方など地域移行後の生活に活かせるようなテーマで行っています。昨年度は新規利用者として11名を受け入れ、一人ひとりの生活課題に着目したプログラムを立案・実施してきました。

その他にも、季節に合わせた行事として、お花見や七夕まつり、芋煮会、クリスマス会などを行いました。

令和7年度も、新たなプログラムを取り入れるだけでなく、今まで行ってきたプログラムの質を高められるよう努めながら、これまでと変わらず、利用者一人ひとりのペースに合わせた丁寧な支援を心掛けていきたいと思います。



ちぎり絵



フルーツポンチ作り



行事「クリスマス会」



～障害者相談支援事業所 ほっとすペーす～

ほっとすペーすでは障害のある方の福祉に関する相談を受けています。一人ひとりの希望や状況を伺い、障害福祉サービスの利用や生活上の困りごとについての相談に応じ、情報提供や利用に係る支援を行っています。面接や電話による相談の他、ご自宅や病院などへ訪問して話を伺います。

地域活動としては、国見地域周辺で支援に関わっている人・団体が「ゆる～っ」と繋がって地域の暮らしを支えていこう！という目的で開催している「ゆるく～地域でつながろうの会～」の運営に携わりました。昨年度は定例会に加えてイベント「みんな集まれ！ゆるく～ひろば！！カフェと遊び場・相談会」を実施し、地域住民の皆さんと音楽プログラムやゲームコーナーを通して、自然な形で障害者理解に対する普及啓発や世代間交流ができました。また青葉区障害者自立支援協議会（愛称：サポネットあおば）では、障害のある方への支援体制の整備に向けて取り組みました。

令和7年度は新年の抱負に掲げた「泰然自若」を実践し、利用者の皆さんのが安心して地域生活を送れるように支援をしていきたいと思います。



みんな集まれ！ゆるく～ひろば！カフェと遊び場・相談会



サポネットあおばのつどい